

日伊国交樹立 150周年
記念パネル展示

La Missione Iwakura alla scoperta dell'Italia
近代日本のイタリア発見

— 岩倉使節団の記録から —

2016年10月1日(土) ~ 10月31日(月)

開館時間：10時~17時（入館16時30分まで）

休館日：日曜・祝日

入場無料

主催：京都外国語大学、イタリア東方学研究所、久米美術館

後援：イタリア大使館、イタリア文化会館

企画協力：一般社団法人露会館

協力：株式会社イタリア書房

協賛：一般社団法人東京倶楽部、イタリア文化会館大阪



京都外国語大学
国際文化資料館



〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6
Tel: 075-864-8741
HP: <http://www.kufs.ac.jp/umc/>



岩倉使節団は1873(明治6)年5月の約1ヶ月間、イタリア各地を訪問しました。すでに米・英・仏・独などの欧米各国を歴訪し、近代国家の仕組みや最新の技術を見学してきた彼らに、イタリアは驚きの印象を与えました。すなわち、西洋文明の源流がイタリアにあることを岩倉使節団は実感・認識したのです。

日本とイタリアとの交流はキリスト教の布教に端を発し、天正遣欧少年使節(1582年)や伊達政宗による慶長遣欧使節(1613年)などがよく知られています。近代以降も、ほぼ時を同じくして国家の統一を果たしたという共通点のもと、日本とイタリアは、文化や産業を中心に様々な分野で友好を深めてきました。その端緒のひとつとして岩倉使節団のイタリア訪問を挙げるすることができます。

日伊国交樹立150周年を記念して行われる本展は、岩倉使節団のイタリア訪問をパネル展示のかたちで紹介するものです。

La Missione Iwakura alla scoperta dell'Italia 近代日本のイタリア発見

— 岩倉使節団の記録から —

パネル展示 I 岩倉使節団の成立 II 欧米への路-岩倉使節団のイタリア滞在 III 岩倉使節団の成果

『米欧回覧実記』に描かれたイタリア(原稿と挿絵銅版画)

久米邦武による米欧回覧持ち帰り資料

関連企画

■特別展示

会期中、京都外国語大学図書館蔵のダンテ・アリギエーリ著『神曲』や、カルロ・コッローディ著『ピノッキオの冒険』(初版本)など貴重書約20点を展示。

■シンポジウム「イタリアの発見・イタリアの魅惑—近代日本におけるイタリア像とその変遷—」

10月1日(土) 10:00-17:30 京都外国語大学 1号館 171教室

岩倉使節団を近代日本における「イタリア発見」の原点に据え、それ以降のイタリア像・イタリア体験記録への流れを辿り、約百年にわたる日本近代文化の中でのイタリアの位置づけを考察する。

※詳細は京都外国語大学国際文化資料館 HP をご覧ください。



1



2



3

1. 岩倉使節団首脳写真(岩倉家蔵) 2. 使節団が宿泊したナポリのホテルカード(個人蔵) 3. 岩倉具視・山口尚芳署名のジリ製の木製複製(久米美術館蔵)



京都外国語大学国際文化資料館

当館は、学内のイスラム圏、メキシコ、ブラジルなどの民族資料を統合し、1991年に開館しました。京都外国語大学の〈PAX MUNDI PER LINGUAS〉(「言語を通して世界の平和を」)、すなわち言語を通して国際的理解が平和をもたらすという建学の精神に基づき、博物館活動を通して国際的理解を深めることを目的としています。

■交通案内

地下鉄東西線 太秦天神川駅下車、天神川通りを南へ徒歩5分

JR京都駅より市バス28系統・京都バス81・83系統 京都外大前下車、天神川通りを北へ徒歩7分
※当館に駐車場はありません

■お問い合わせ先

京都外国語大学国際文化資料館
〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6
京都外国語大学 第二分館 10号館4階
Tel. 075-864-8741 Fax. 075-864-8760
HP: <http://www.kufu.ac.jp/umc/>

